

# 市議会だより

## 3月定例会

- 令和2年度一般会計・特別会計・企業会計予算案などを可決
- 議会の新体制を決定

### 目次

議案の審議・議会の人事……	②～④
委員会の審査……	⑤・⑥
議決結果……	⑦
陳情・意見書・視察受け入れ状況 ……	⑧・⑨
市議会案内板……	⑩

桜と雪化粧(3月29日)



### ～3月定例会一般質問の取り下げについて～

市議会では、新型コロナウイルス対策について熟慮した結果、一般質問通告者全員が質問を取り下げましたので、市民の皆さまにはご理解賜りますようお願いいたします。

# 議案の審議

## 3月定例会が開催されました

3月定例会は、2月28日から3月17日までの19日間開かれ、市長提出議案31件、議員提出議案4件、その他1件について審議等を行い、すべて議決いたしました。

○の中の数字は議案番号(順不同)

定例会初日には、令和2年度予算案の概要説明が市長から行われました。

一般会計予算は、前年度に比べて7億5000万円、率にして2・6%増の総額298億円とし、一般会計に8つの特別会計と2つの企業会計の予算を合算した市全体の予算総額は、535億8308万4千円となり、前年度に比べて1・3%の減となりました。  
第5次飯能市総合振興計画に掲げるシンボルプロジェクトをオール飯能体制で実行するとともに、「住みたいまち」、「住み続けたいまち」、「訪れたいまち」を実現するための施策を着実に推進し、発展都市への飛躍、真の森林文化都市への躍動、それに向けた挑戦の気持ちをもって編成したとの説明がありました。

### 市長提出議案

⑲ 令和2年度飯能市一般会計  
予算

問 予算編成の考え方は。

答 歳出において社会保障関係経費等の増加が予想されるが、歳入のうち自主財源として最も重要な市税は、国や地域経済の動向等の指標等を勘案し、これまでの実績等を踏まえて計上している。

問 給与所得者の所得の階層別の状況については。

答 所得200万円以下の方は、前年度比93人の減で1万7726人、200万円から400万円の方は156人増の8117人、400万円から700万円の方は35人増の2675人、700万円以上の方は42人増の742人と各階層で伸びており、所得は増加している状況である。

問 飯能消防団第6分団2部車庫詰所の建設の内容は。

答 令和2年9月に工事着手し、年度末の完成に向けて準備を進める。木造2階建ての床面積は172㎡で、1階部分は車庫・倉庫・トイレ、2階部分は詰所・トイレの予定である。

問 学校運営協議会の設置目的や効果は。

答 学校、保護者、家庭、地域の連携により学校の課題、課題を解決しながら、子供たちの生き抜く力を育てることを目的としており、組織的・継続的な学校運営体制を構築でき、目標、ビジョンを共有した活動が期待できる。

問 GIGAスクール構想の実現と教員の働き方改革との関係は。

答 本市が目指す学びの改革は、創造的で探究的、協同的な学びにより知識の活用能力や問題解決能力、コミュ

ニケーション能力を養う21世紀型の学校づくりであり、その実現にとってGIGAスクール構想は有効である。タブレット端末の導入により、職員会議等のために作成する膨大な資料の印刷作業がなくなる等の教員の働き方改革につながるだけでなく、学年通信や学級通信の配信、家庭との連絡ツールや休校となった場合の家庭学習ツールとして大変有効である。

問 フィンランドへの教職員の派遣については。

答 教職員の派遣は、夏までに教職員4名、事務局1名で実施すると予定していたが、新型コロナウイルス感染症の状況から、時期等については検討する必要がある。学力世界一になった教育現場を視察し、教育理念や方針、具体的な授業等を学ぶことで、一層改革を推進できると認識している。

問 阿須小久保線阿須工区の整備状況は。

答 今後の協議で阿須工区への信号機設置を求めていること、県から阿須ガードの拡幅は阿須工区の整備や阿須運動公園入り口の交差点改良等と連携し、地域の発展につながる路線として考えていることを確認している。

問 予防接種事業については。

答 令和2年10月1日開始予定のロタウイルスワクチンのほか、高齢者用肺炎球菌、子どもインフルエンザ等、17種類の予防接種を実施する予定である。ロタウイルスワクチンの予想接種者数は、平成30年度の年間出生数を基に250人、3回分で予算計上している。

問 空家対策における空き家リフォームへの支援は。

答 空家等対策計画では、事業者等との連携に積極的に取り組むこととしており、空家バンクにより住宅の取得を検討している方には、自分でリフォームしたい方も多くいるため、市内の事業者による専門的な情報提供、技術的な支援等を今後検討していく。

問 地方創生に資する森林の利活用モデルとは。

答 農林産物加工直売所を拠

点として、都市部から本市への人の流れ、経済の流れをつくり出し、森林の保全と利活用を同時にかなえる循環の仕組みを構築することが重要なポイントになる。具体的な施策は、観光協会等の関係団体と意見交換を始めたところである。

**問** 子ども家庭総合支援拠点の役割等については。

**答** 子ども家庭支援員、虐待対応専門員が必ず配置され、実情の把握、情報の提供、相談、調査、指導、関係機関との連絡調整等を業務とし、本市の子どもが健やかに成長していくための機能を強化することを目指している。

**問** 市民会館の窓口業務等の民間活用については。

**答** 令和2年度の新規事業として取り組み、民間事業者による人材派遣にシフトするもので、市民サービスの向上、労務管理業務の削減等、大きな効果や成果が上がると考えている。

▼討論▲

**反対の立場**

会計年度任用職員の勤務時間を削減すべきではないこと、マイナンバーカードには個人情報保護に不安があるため普及率が低いこと、GIGAスクール構想は導入が前提とされていた

め議論が十分ではなく、後年度の財政負担も懸念されることから、反対する。

**賛成の立場**

プライマリーバランスは引き続き黒字を堅持し、財政健全化にも配慮した予算編成であること、会計年度任用職員制度は大幅な処遇改善となること、マイナンバーカードの普及は行政事務を効率化すること、GIGAスクール構想により本市の教育改革を進めてほしいこと等から、賛成する。

**⑫令和元年度飯能市一般会計補正予算(第8号)**

歳入歳出予算の総額にそれぞれ2億3717万7千円を追加し、総額をそれぞれ312億1818万円とするため提案するもの。

**主な追加の内容(万円未満切り捨て)**

**歳入**

国庫支出金	2億1,883万円
寄附金	1億2,400万円
繰入金	△3億3,138万円

**歳出**

生活保護扶助事業	1億円
旧ごみ処理施設解体事業	△2億 217万円
農林産物加工直売所施設整備事業	2億 975万円

**問** 昨年の台風第19号に係る災害復旧事業の状況は。

**答** 市道15カ所について災害査定が終了し、交付申請をしているところ、7カ所は工事発注済みである。また、林道7路線についても災害査定は終了し、4月以降に工事を発注する予定である。

**問** 農林産物加工直売所施設整備事業の費用対効果は。

**答** 本事業により、農林産物加工直売所の利用者数が現状の約5万人から約2万人増えるの見込み、埼玉県の経済波及効果を試算するシステムでは、約2億4000万円の経済波及効果につながるとの試算結果になっている。

▼討論▲

**反対の立場**

農林産物加工直売所施設整備事業は、公の施設の目的と相違があること、観光客に過度に期待した事業であり、市民生活に密着した暮らしを温める予算の使い方に改めるべきであるため、反対する。

**賛成の立場**

事業の財源措置は一般財源を充てることなく、地方創生拠点整備交付金等の特定財源だけで予算化されており、山間地域振興や雇用拡大、新たな森林利活用モデルとなる先進的な取り組みであることから、賛成する。

みであることから、賛成する。

**⑱財産の取得について**

飯能市土地開発公社から飯能市大字阿須字山中896番ほか4筆の土地を取得するため提案するもの。

**問** 阿須山中の土地取得目的は当初自然公園であったが、当初の目的であった自然公園に限定せず、本市の貴重な資産である当該土地を貸し付けることで、財政負担の軽減を図りながら、地方創生の取り組みをさらに推進する目的としたことは自然な流れであると考えている。

**問** 地方創生となった意味と内容は。

**答** 地方創生は、少子・高齢化に歯止めをかけ、地域の人口減少と地域経済の縮小を克服し、将来にわたって成長力を確保することを目指すものであり、世界的ライセンズを使ったサッカー事業を通して、青少年の健全な育成、交流人口の増加等を実現していくもので、本市が目指す地方創生の姿とも合致すると認識している。

▼討論▲

**反対の立場**

平成3年に土地開発公社が先行取得した共有持分の一部

である116分の4の取得経緯が不明瞭であり認められないこと、太陽光発電とサッカーグラウンドの運営が本市の地方創生に役立つとは言えないことから、反対する。

**賛成の立場**

提案事業は、世界的サッカークラブのプログラムを導入し、本市から世界に羽ばたくサッカー選手を育成するもので、運営経費を太陽光発電事業で調達することにより、市有資産を有効活用した地方創生に資する事業であるため、賛成する。

**⑳令和2年度飯能市国民健康保険特別会計予算**

歳入歳出予算の総額をそれぞれ事業勘定は85億8762万円、南高麗診療所勘定は7336万2千円、名栗診療所勘定は6766万2千円と定めるため提案するもの。

**問** 国保加入者の構成は。

**答** 所得階層としては、200万円未満が約8割となっている。

**問** 特定健診、ジェネリック医薬品の使用状況は。

**答** 本市の特定健診受診率及びジェネリック医薬品利用率は、県内平均よりも高く、この取り組みは医療費適正化のほか、保険者努力支援

制度の評価指標となっており、補助金のポイントにもつながるので、今後もさらに努力していく。

▼討論▲

反対の立場

保険料率の改正はないものの基礎課税額を58万円から61万円に、賦課限度額を93万円から96万円に引き上げるものであり、全体の影響額が約500万円であれば、市の裁量で引き上げないことも考えられるため、反対する。

賛成の立場

賦課限度額の引き上げは法令に基づき、所得の高い世帯に自分の負担を求めるものであり、国民の健康を守るために大きな役割を果たしている保険制度を維持するため、応能負担の考えからもやむを得ないことから、賛成する。

⑳ 令和2年度飯能市後期高齢者医療特別会計予算

歳入歳出予算の総額をそれぞれ10億7097万7千円と定めるため提案するもの。

問 全体の予算の組み立ては。

加入者の増により、後期高齢者医療保険料とそれに伴う後期高齢者医療広域連合納付金が増えたことから、昨

年度より増額計上となっている。

問 75歳以上の一部負担金を1割から2割にすることへの見解は。

答

国で議論をされているが、高齢化により医療費が増えていく中、後期高齢者医療制度を安定的に運営していくために制度設計の見直しは必要であると考える一方で、必要な医療への受診抑制につながらないよう、特に低所得者に配慮した制度のありかたを検討するよう要望している。

▼討論▲

反対の立場

保険料率の改定により均等割は据え置かれたものの所得割は7・86%から7・96%になり、賦課限度額も62万円から64万円に引き上げられ、相次ぐ社会保障費の負担増により高齢者の生活は深刻であるため、反対する。

賛成の立場

本市は健康増進と医療費適正化に努めていること、保険料率についても埼玉県後期高齢者医療広域連合が剰余金を活用して保険料率の上昇を抑えていること、高齢化の進展により将来にわたる安定運営が重要であることから、賛成する。

議会人事

就任あいさつ



副議長  
野口 和彦

3月定例会において、副議長に就任いたしました。

本市では、地方創生に向けた、積極的な施策の展開で、発展都市への歩みを進めています。

市議会も、市政の発展、議会改革の推進に全力で取り組んでまいります。

ご支援、ご指導賜りますようお願いいたします。

令和2年3月定例会において、副議長の選挙が行われました。選挙の結果は以下のとおりです。

【副議長選挙の結果】

野口 和彦議員 14票  
無効 5票

◆ 常任委員会の所管を変更しました ◆

市議会では、より議論を深め審査の充実を図るため、常任委員会の名称及び所管を変更しました。

令和2年6月定例会から、下記の常任委員会で審査を行います。

常任委員会名	所 管
総務教育委員会	企画 総務 財務 教育 他の委員会に属さないもの
生活福祉委員会	市民生活 健康福祉
経済建設委員会	産業環境 建設 上下水道

◆ 議長・副議長 ◆

議長 平沼 弘  
副議長 野口 和彦

◆ 委員会の構成 ◆

(○委員長 ○副委員長)

議会運営委員会 (定数7人)

○中元 太 ○関田 直子  
坂井 悦子 内田 健次  
新井 巧 鳥居 誠明  
砂長 恒夫

総務教育委員会 (定数7人)

○関田 直子 ○内田 健次  
坂井 悦子 栗原 義幸  
滝沢 修 砂長 恒夫  
野田 直人

生活福祉委員会 (定数6人)

○新井 重治 ○松橋 律子  
大津 力 平沼 弘  
山田 利子 新井 巧

経済建設委員会 (定数6人)

○金子 敏江 ○加藤由貴夫  
野口 和彦 中元 太  
鳥居 誠明 加浦 弘貴

定数19名

(令和2年3月17日現在)

# 委員会の

## 審査

議会に提出された議案や請願は、専門的により詳しく審査をするため総務、厚生文教、経済建設の3つの常任委員会に付託されました。  
3月定例会の主な審査内容は、次のとおりです。

○の中の数字は議案番号（順不同）

### 総務委員会

② 飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

● 飯能市学校運営協議会の新設に伴い、会長報酬を月額4000円、その他の委員報酬を月額3500円とする。

● 飯能市市民後見推進審議会を廃止し、新設する飯能市成年後見制度利用促進審議会の会長報酬を月額9000円、その他の委員報酬を月額8000円とする。

⑫ 令和元年度飯能市一般会計補正予算（第8号）

● 生活保護費負担金は、高額になる入院等が多かったため歳出が増加したことから、併せて歳入も増加となったこと。

● ノーラ名栗の総事業費は大きく膨らんだが、新たな取り組みとして森林サービスを提供していく拠点であり、農林水産業費国庫補助金として地方創生拠点整備交付金及び地方創生推進交付金を計上したこと。

⑱ 財産の取得について

● 平成3年に土地開発公社が先行取得した共有持分116分の4は、登記嘱託書等が残っていないが、並行して進めていた他の共有地の登記嘱託書等に寄附を売買と誤って記載されていたため、当該用地も同様の誤りがあったと考えており、公費支出も確認できないため、寄附であったと判断している。

### 厚生文教委員会

⑥ 飯能市成年後見制度利用促進審議会条例

● 本審議会を活用しながら、令和3年度末までに成年後見制度利用促進基本計画を策定し、成年後見支援センターの機能強化を進めていく。

⑦ 飯能市国民健康保険条例の一部を改正する条例

● 賦課限度額となるのは、給与所得・年金所得で900万円以上の方で、本市の対象人数は396人、対象世帯は173世帯と見込んでいる。

● 西部11市中10市が賦課限度額を地方税法で定めるところまで上げており、残り1市も今後、段階的に上限額まで上げられると思われる。

⑫ 令和元年度飯能市一般会計補正予算（第8号）

● 保育所等支援事業は、市内の民間保育園における一時預かり事業の拡大に伴い、既存の施設を一部変更し、定員が13名から35名になる。

● 生活保護扶助費の補正額1億円は、通常の手術にかかる費用よりかなり高額な手術を数

る見込みである。

● 地方消費税交付金の増額分について、地方消費税2.2%のうち22分の12を社会保障財源として活用する。

● 市債は、なるべく交付税措置のあるもの等を選択するほか、プライマリーバランス等を考慮し、後年度への過度な負担にならないよう留意している。

● 市ホームページ運用事業について、トップページでの大きなバナーにより、引き続き見やすい情報提供をしていく。

● 消防団事業のうち、第6分団2部車庫詰所の建設工事費4000万円は、消防施設整備基金から繰り入れること。また、積載車2台の購入費3300万円は、消防施設整備事業債により対応すること。

● 自主防災組織育成事業について、防災士の資格取得者は2名おり、令和2年度に3名分の資格取得費を計上している。

⑳ 令和元年度飯能市一般会計補正予算（第9号）

● 国のGIGAスクール構想について、本市は、奥武蔵小学校、奥武蔵中学校において既に1人1台のタブレット端末を導入しており、市債も有利な補正予算債を活用できる。

⑲ 令和2年度飯能市一般会計予算

● 法人市民税の法人税割は、米中貿易摩擦等の影響により日本企業の業績悪化が見込まれるため、税収が伸び悩む公算が大きいため、令和2年度は対前年度比23.1%の減収となる見込みである。

● 法人市民税の法人税割は、米中貿易摩擦等の影響により日本企業の業績悪化が見込まれるため、税収が伸び悩む公算が大きいため、令和2年度は対前年度比23.1%の減収となる見込みである。

● 近年、自然災害が大規模化する中、森林整備は災害対策・事前防災対策に有効であり、総務省では令和2年度税制改正において、森林環境譲与税を増額する改正を行うこと。

● 法人税の減収分約7000万円は、法人事業税交付金により約6000万円が補てんされる見込みである。

件行ったためであること。

(反対・賛成討論あり)

⑱ 令和2年度飯能市一般会計  
予算

● 重度心身障害者福祉タクシーについては、初乗運賃相当額の500円を助成すること、サービス低下にならないよう利用券の枚数を増やすこと等、県から対応方針が示されたこと。

● 放課後児童対策事業では、原市場かたくりクラブの分割工事により、空調及びキッチン等の設置を予定していること。

● 障害児通所等給付費負担金の増額理由は、放課後等に児童への生活能力向上訓練を行う放課後等デイサービスが増えているためであること。

● 駅前にできるニッポン飯能は定員60名で、運営体制が園長1名、保育士9名、栄養士1名、調理師2名であること。

● 空調設備改修工事について、加治小学校で約8500万円、精明小学校で約4000万円を計上していること。

● GIGAスクール構想により導入予定のタブレットは、家庭学習や校外での調べ学習で活用できる利点からLEET搭載型としたこと。

● 市民プールの廃止により、

市民水泳大会は民間の施設や他市町村の公営プール等で継続して開催できるように最大限努力すること。

● 給食施設15施設のうち11施設で調理業務の民間委託を導入しているが、令和2年度から富士見小と加治東小でも調理業務の民間委託を導入すること。

(反対・賛成討論あり)

⑳ 令和2年度飯能市国民健康  
保険特別会計予算

● 本市は、医療費の適正化事業に力を入れ、保険税の収納率も高いことから交付金(保険者努力支援分)が多く交付されていること。

● 後期高齢者医療制度及び社会保険に移行する方を考慮し、加入者数を520名の減少と見込んでいること。

(反対・賛成討論あり)

㉑ 令和2年度飯能市後期高齢  
者医療特別会計予算

● 保険料率の改定により軽減後の1人当たりの保険料は、平成31年度の7万4018円から令和2・3年度は7万6481円となるが、低所得の方には介護保険料の軽減拡充等の支援があること。

(反対・賛成討論あり)

経済建設委員会

⑧ 飯能市印鑑条例の一部を改正する条例

● 成年被後見人は一律に印鑑登録を受けることができなかったが、所定の要件を満たした場合に印鑑登録を受けられること。

⑩ 飯能市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例

● 現行2名である連帯保証人を1名とし、連帯保証人が保証する極度額を6月分の家賃に相当する金額とするが、他市と比べて低い設定になっていること。

⑪ 飯能都市計画事業土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例

● 清算金を分割徴収または分割交付する場合における清算金について、利子の利率改正は初めてであり、現在の6%から3%となること。

⑫ 令和元年度飯能市一般会計  
補正予算(第8号)

● ふるさと納税の返礼品の平均単価は、1件1万円を見込んでおり、1件当たりの寄附金額2万5000円〜3万円を平均単価としていること。

● 農林産物加工直売所の施設整備事業の工事内容は、宿泊工

リア整備工事約6400万円、トイレ設置工事・管理棟設置工事・給水設備工事それぞれ約1000万円等であること。

(反対・賛成討論あり)

⑲ 令和2年度飯能市一般会計  
予算

● 加治東地区行政センターの耐震補強工事に関する予算は、工事に必要な額を算出するための設計業務委託料であること。

● 街灯のLED化は、防犯灯と同じ方式で10年間のリースであり、電気料金及び修繕料の削減が見込まれること。

● 暮らしやすい地域の移動交通手段の導入に向け、地域公共交通対策協議会の下部組織として分科会を設置すること。

● マイナンバーカードの本市の交付率は、令和2年1月末現在13.6%であり、制度開始から令和2年度までの予算は約4億円であること。

● 旧ごみ処理施設解体工事は、今後、ダイオキシン類の汚染箇所である焼却炉等の除染を行い、除染を確認後、建物本体の解体に着手すること。

● 森林環境譲与税の使途は、水源地域間伐事業に3770万円、西川広域森林組合の経営基盤強化に300万円等であること。

● 阿須小久保線の用地買収の進捗率は、令和元年度末時点で約41%、令和2年度の用地買収予定を加えると約57%の見込みであること。

● 清川橋は、昨年10月の台風により車両通行止めであるが、令和2年度の濁水期から既設橋撤去工事を実施すること。

● マイナポイント事業は国の事業であり、市は事業の周知や商店街等へのJPPQR(日本のQR・バーコード決済用の統一規格)の啓発等を行うこと。

(反対・賛成討論あり)

㉒ 令和2年度飯能市水道事業  
会計予算

● 県水受水量について、年間総給水量の13%を基準としたことは、小岩井浄水場の稼働率も考慮し決定したこと。

● 県水を県水受水場で受けてから送水するので、一部の地域へ送水するために小岩井浄水場の稼働率を上げることが、水道事業の安定給水を妨げること。

(反対・賛成討論あり)

㉓ 令和2年度飯能市下水道  
事業会計予算

● 浄化センター耐震工事は、4つの沈殿施設のうち2つの耐震化を予定しており、躯体の中を空にして耐震化を行うこと。

令和2年3月定例会 議決結果

■賛否が分かれた議案

表の見方：○は賛成の議員、×は反対の議員

議案番号	議案名	議席番号・議員名																			議決結果
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
		新井重治	坂井悦子	関田直子	大津力	野口和彦	内田健次	平沼弘	栗原義幸	中元太	松橋律子	滝沢修	山田利子	新井巧	金子敏江	加藤由貴夫	砂長恒夫	鳥居誠明	加浦弘貴	野田直人	
7	飯能市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
12	令和元年度飯能市一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
16	令和元年度飯能市介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
18	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
19	令和2年度飯能市一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
20	令和2年度飯能市国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
26	令和2年度飯能市後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
27	令和2年度飯能市訪問看護ステーション特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
28	令和2年度飯能市水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
30	令和元年度飯能市一般会計補正予算(第9号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
31	令和2年度飯能市一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※平沼弘議員は議長のため、採決には加わっていません。

■全会一致の議案等

表の見方：議案番号の「議提」は議員提出議案の略

議案番号	議案名	議決結果
1	地方自治法の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
2	飯能市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
3	飯能市奨学金基金条例	原案可決
4	飯能市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
5	飯能市奨学資金貸与条例の一部を改正する条例	原案可決
6	飯能市成年後見制度利用促進審議会条例	原案可決
8	飯能市印鑑条例の一部を改正する条例	原案可決
9	飯能市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
10	飯能市営住宅設置及び管理条例の一部を改正する条例	原案可決
11	飯能都市計画事業土地区画整理事業施行規程の一部を改正する条例	原案可決
13	令和元年度飯能市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
14	令和元年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計補正予算(第2号)	原案可決
15	令和元年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計補正予算(第2号)	原案可決
17	令和元年度飯能市下水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
21	令和2年度飯能市笠縫土地区画整理特別会計予算	原案可決
22	令和2年度飯能市双柳南部土地区画整理特別会計予算	原案可決
23	令和2年度飯能市岩沢北部土地区画整理特別会計予算	原案可決
24	令和2年度飯能市岩沢南部土地区画整理特別会計予算	原案可決
25	令和2年度飯能市介護保険特別会計予算	原案可決
29	令和2年度飯能市下水道事業会計予算	原案可決
議提1	飯能市議会委員会条例の一部を改正する条例	原案可決
議提2	新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書	原案可決
議提3	新たな過疎対策法の制定に関する意見書	原案可決
議提4	中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書	原案可決
	議員派遣の件	派遣



飯能市議会では、飯能市新型コロナウイルス感染症対策本部への協力及び支援のため、令和2年3月5日に「飯能市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部」を設置しました。



## ◇飯能市の先進事例を視察に来られました◇

### 市町村議会行政視察受入一覧

令和2年1月9日～令和2年4月6日

月 日	市町村議会名	人 数	視 察 内 容
1月15日(水)	埼玉県大里郡寄居町議会 議会改革検討委員会	11	・タブレット端末の導入
1月17日(金)	愛知県議会 会派 公明党愛知県議員団	1	・聴覚障害者支援
1月22日(水)	千葉県印旛郡栄町議会	11	・議会におけるタブレット端末の導入
1月23日(木)	三重県津市議会 会派 公明党議員団	1	・飯能市立図書館とすみっこ図書館
1月24日(金)	山梨県上野原市議会 まちづくり特別委員会第一分科会	14	・公共交通のあり方
1月27日(月)	福島県田村市議会 産業建設常任委員会	6	・エコツーリズムの取り組み
1月30日(木)	愛知県瀬戸市議会 議会運営委員会	10	・議会におけるタブレット端末の活用
2月 5日(水)	栃木県下都賀郡野木町議会 ICT化検討委員会	8	・タブレット端末等の活用
2月 6日(木)	滋賀県甲賀市議会 会派 凜風会・無所属	10	・シティプロモーションと地方創生



策定協議会

策定協議会が  
開催されました

議会は、飯能市の中・長期的な計画の策定過程において、市長等に対し、議会との協議の場を設けるよう求めることができません。  
令和元年度は、1月21日に飯能市子ども子育て支援事業計画(第2次飯能市子ども子育てワクワクプラン)策定協議会及び飯能市空家等対策計画策定協議会が開催されました。

市民から  
市議会へ提出

陳情

○の中の数字は陳情番号

①飯能市原町新町地区浸水に関する陳情書

提出者

油谷 勇

②飯能市笠縫大径雨水管設置事業に関する陳情書

提出者

油谷 勇

③飯能市情報公開条例に関する陳情書

提出者

油谷 勇



請願・陳情の提出方法

～市民の声を市政に～

市政等についての意見や要望を議会に提出することができます。このことを請願または陳情といいますが、請願は、紹介議員(2名または3名)が必要で、議会の審査対象となり、担当の常任委員会等で慎重に審査し、本会議において採決を行います。

陳情は、紹介議員は必要ありませんが、原則として議会の審査対象にはならず、議場に陳情の写しを配付するのみとなります。

なお、住所・氏名・内容等が市議会だより等で公開されますので、ご了承ください。

詳しくは、市ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。





## 市議会から 国等へ提出

### 意見書

議員提出議案として提出され、議会の議決を得て国等へ提出したものを。

#### 新型コロナウイルス感染症対策に関する意見書（抜粋）

中国武漢市を中心に発生した新型コロナウイルス感染症は、いまだに治療法が確立されていないこと等から世界中で感染が広がり、日本経済に深刻な影響を及ぼしている。

政府においては、「新型コロナウイルス感染症を指定感染症として定める等の政令」を施行し、感染拡大防止に努めているが、無症状病原体保有者も確認され、市中感染の拡大など、状況が変化している。感染予防として、マスクの着用や消毒液の使用を周知しているが、品切れにより予防措置が困難となっている。

本市でも、感染症対策本部を設置し、小中学校の一斉休校、市主催事業の中止など対策強化を進めているところである。

よって、国におかれては、国民の命と健康を守ることを最優

先に左記の対策を講じること  
を強く求めるものである。

記

- 1 感染拡大防止に向け、ワクチン開発や検査体制、治療法の確立に取り組むこと。
- 2 必要な医療物資の全国的な生産・供給調整について、在庫量の不足や偏りを早期に是正すること。
- 3 国民等に対し、正しい情報を迅速に提供し、感染者の人権に配慮した情報公開の基準を策定すること。
- 4 感染症による企業等への被害、損害等に対し、国の責任において必要な支援施策の充実、十分な財政的保障を講ずること。
- 5 地方公共団体の新型コロナウイルス感染症対策に対し、国の責任において十分な財政的措置を講ずること。
- 6 高まる不安や風評被害に対応するため、障がい者への更なる配慮、多言語による24時間対応の相談体制の充実に努めること。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、外務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣、内閣官房長官あて

新たな過疎対策法の制定に関する意見書（抜粋）

過疎対策は、昭和45年に「過疎地域対策緊急措置法」を制定して以来、過疎地域における生活環境整備や産業振興など成果を上げたところである。しかし、人口減少と高齢化は過疎地域において顕著であり、公共交通機関の廃止、医師不足、森林荒廃など生活・生産基盤の弱体化が進み、過疎地域は深刻な状況に直面している。

過疎地域は、我が国の豊かな自然や歴史・文化を有するふるさと地域であり、豊かな環境を未来の世代に引き継ぐ努力をしている地域である。

現行の「過疎地域自立促進特別措置法」は令和3年3月末で失効するが、過疎地域が果たしている多面的・公共的機能を今後も維持していくためには、そこに暮らす人々の生活を支えていくことが重要である。よって、国におかれては、新たな過疎対策法の制定と、総合的な過疎対策を充実・強化し、住民生活を支えるよう、左記の事項を強く求めるものである。

記

- 1 新たな過疎対策法を制定し、現行法に規定する「みな

し過疎」と「一部過疎」を含めた現行過疎地域を継続して指定対象とすることを基本とし、指定要件、単位については、過疎地域の特性を的確に反映すること。

2 過疎地域において特に深刻な人口減少と高齢化に対処するため、産業振興、雇用拡大、子育て支援等の施策を推進すること。

3 住民が安心・安全に暮らせるよう、医療の確保、公共交通の確保、教育環境の整備等を推進すること。

4 情報通信基盤の整備や財政支援措置を講ずること。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、国土交通大臣あて

中高年のひきこもりに対する実効性ある支援と対策を求める意見書（抜粋）

従来、ひきこもりは主として若年・青年層のイメージだったが、最近では、就職氷河期世代も含め中高年層に及ぶ大きな社会問題である。

政府の調査で、40～64歳のひきこもりが全国で約61万人という推計は社会に大きな衝撃を与えた。高齢者の親と

もに社会的に孤立するケースもあり、今後は、より身近な場所での相談支援の実施や社会参加の場の充実など、就職氷河期世代も含めた中高年のひきこもりに対して、これまでに以上に実効性ある支援等を講ずるべきである。

よって、国におかれては、左記の対策を早急に講ずることを強く求めるものである。

記

- 1 自立相談支援機関の窓口アウトリーチ支援員を配置し、新たな財政支援の仕組みを創設すること。
- 2 市区町村による「ひきこもりサポート事業」のさらなる強化を図ること。
- 3 「断らない相談支援」や「伴走型支援」など、市区町村が制度の枠を超えて包括的に支援することができる新たな仕組みを構築すること。
- 4 ひきこもり支援センターの予算を抜本的に増額し、支援拠点としての体制機能の拡充・増設をはかること。
- 5 すべての市区町村で、担当部門等を明確にし、相談に応じる体制を支援すること。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、厚生労働大臣あて

# 市議会案内板

## HANNO

お問い合わせは

議会事務局またはホームページで

TEL 042-973-2686

<https://www.city.hanno.lg.jp>



梨の花（精明地区）

### 審議の日程

#### 3月定例会

- 2月28日 開会  
市長提出議案の上程・提案理由説明
- 3月 4日 議案質疑
- 5日 議案質疑、議案の委員会付託
- 6日 常任委員会（総務・厚生文教・経済建設）
- 9日 常任委員会（総務・厚生文教・経済建設）
- 10日 常任委員会（厚生文教・経済建設）
- 17日 委員長報告・質疑・討論・採決  
議員提出議案の上程・提案理由説明・採決  
副議長の選挙  
常任委員の選任  
議会運営委員会補欠委員の選任  
広域飯能斎場組合議会議員の補欠選挙  
閉会

### 議会日誌

#### 1月

- 8日 広報委員会
- 20日 埼玉県都市競艇組合議会臨時会
- 21日 飯能市子ども・子育て支援事業計画（第2次飯能市子ども・子育てワクワクプラン）及び飯能市空家等対策計画策定協議会
- 29日 全国市議会議長会基地協議会総会

#### 2月

- 5日 埼玉西部消防組合議会定例会
- 6日 広域飯能斎場組合議会定例会
- 12日 代表者会議
- 18日 全員協議会
- 25日 議会運営委員会
- 28日 第1回定例会（3月17日まで）  
広報委員会

#### 3月

- 26日 埼玉県都市競艇組合議会定例会

#### 4月

- 6日 広報委員会

### ◆ 一般質問 ◆

☆インターネットで視聴できます

飯能市議会録画

検索



☆テレビ放映しています

飯能市議会では、飯能日高テレビの番組で一般質問の様子を録画放映しています。

☆ライブ中継をしています

市役所本庁舎1階ロビーにおいて一般質問をライブ中継しています。

### 議会を傍聴しませんか

3月定例会では延べ7名の方が傍聴されました。

次回の6月定例会は  
6月5日開会予定です。

会期日程等は6月2日頃内定します。

#### \* 編集を終えて \*

連日「新型コロナウイルス」について報道され、私たちの生活も一変し、当たり前な生活を奪われています。イベントは中止が相次ぎ、オリンピック・パラリンピックの開催も1年延期となりました。

市議会では、市職員が新型コロナウイルス感染症対策に専念できるよう一般質問を取り下げたほか感染症対策のため、「飯能市議会新型コロナウイルス感染症対策支援本部」を設置しました。一日も早い終息を望み対応を続けてまいります。

(内田)



内田健次 委員長 副委員長 関田直子

広報委員(◎委員長 ○副委員長)

◎内田 健次 ○関田 直子 松橋 律子  
滝沢 修 砂長 恒夫 鳥居 誠明

戸田競艇場開催日(埼玉県都市競艇組合主催分)  
5/9~5/12、5/22~5/25、6/13~6/16、6/19~6/22

お問い合わせ先

埼玉県都市競艇組合事務局 TEL 048-823-8711

(収益金の一部は飯能市の収入となり、市の事業に活用されています。)